

中山 竜一  
法学研究科・教授

**【研究】**

- ・論文「法哲学における歴史の問題：企画趣旨説明」と記事「討論の概要」(日本法哲学会編『法哲学年報2024 法哲学の現在』有斐閣、2024年、231-233頁、284-285頁)を執筆、公表した。
- ・『法の理念と現実 酒匂一郎先生古稀記念論文集』(成文堂、2024年)に、重松博之教授、高橋洋城教授、吉岡剛彦教授とともに編者として名を連ねた。
- ・その他、科学研究費/基盤研究(C)「法理論の言語論的基盤にかんする再検討と継続形成」の一環として、言語哲学と科学哲学を中心に近時に公表された文献の渉獵と検討を行った。

**【教育】**

- ・法学部では「法理学」「演習1・2」を、大学院法学研究科では「法理学」「法理学特殊講義」を、法科大学院では「法理学」「法理論(オムニバス科目：うち5回を担当)」を、それぞれ担当した。
- (1) 学部「法理学」は対面での授業、(2) 大学院法学研究科の「法理学」「法理学特殊講義」では、基本書の精読と参加者による外国語論文の報告に基づく討議、(3) 法科大学院「法理学」「法理論」では、あらかじめCLEで指示した Reading Assignment の読み込みを前提とした対話形式の対面授業といったように、教育目的に合わせて授業の形式と内容を工夫した。

**【管理運営】**

- 〔全学〕大阪大学出版会出版委員会委員、社会技術共創研究センター兼任教員、歯学部附属病院アドバイザー委員会委員を担当した。
- 〔部内委員〕ファカルティ・ディベロップメント委員会委員を担当した。

**【社会貢献】**

- ・日本法哲学会・理事長(2021年11月20日より)
- ・日本学術会議連携会員